

出演者募集

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

歌劇「コジ・ファン・トゥツテ」

(女はみなこうしたもの)

～全二幕～

Così fan tutte /Wolfgang Amadeus Mozart
(イタリア語上演)

指揮：喜古恵理香

演出：三浦安浩

キャスト：一般公募の応募者の中からオーディションにより決定

管弦楽：(公社)鹿児島交響楽団

合唱：鹿児島オペラ協会合唱団

期日 2025年2月23日(日)

会場 宝山ホール(鹿児島県文化センター)

(鹿児島県鹿児島市山下町5-3)

鹿児島オペラ協会は、創立50年を越える歴史あるオペラ団体です。

新たな人材を発掘するとともにこれからの地方オペラのあり方を提案するため、モーツァルト作曲の歌劇「コジ・ファン・トゥツテ」を上記により鹿児島市で自主企画上演いたします。

つきましては、この公演の出演者を一般公募いたしますので、多くの歌手の皆様のお応募をお待ちしております。

お問い合わせ先

一般社団法人 鹿児島オペラ協会

〒892-0877 鹿児島市吉野1丁目18-25

TEL 080-6454-8384

E-mail contact@kagoshima-opera.or.jp

鹿児島オペラ協会定期公演
歌劇「コジ・ファン・トゥツテ」公演出演者募集要項
～オーディションについて～

期 日	2024年4月29日(祝・月) ※時間は応募者に後日連絡します。
会 場	宝山ホール第1リハーサル室 (鹿児島市山下町5-3)
公募対象の役	フィオルディリージ、ドラベッラ、フェランド、グリエルモ、デスピーナ、ドン・アルフォンソ
審査方法	次頁に掲げた課題曲の歌唱および演技
応募資格	○ 音楽の専門的な教育を受けたことのある方、もしくは同等の力量を有する方で稽古に十分に参加できる方。 ○ 以下の鹿児島市内で行われる稽古及びゲネプロ・本番に参加できる方。 ・ 2024年6月から7月 コレパティ稽古(個別にスケジュールを調整します。) ・ 2024年8月から2025年2月の本番前にかけて、鹿児島市内の会場で4～5回程度計画されている指揮者・演出家による各数日程度の集中稽古(詳細な日程は後日お知らせします。) ・ 2月16日 本番前通し稽古(予定) ・ 2月19、20日 オケ合わせ(予定) ・ 2月22日 ゲネプロ ・ 2月23日 本番
審査員	指揮者:喜古恵理香氏 演出家:三浦安浩氏 鹿児島オペラ協会理事長:高風勝治
結果の通知	オーディションの結果はオーディション終了後、10日以内にそれぞれ郵送にて通知します。
その他	・ 応募いただいた役と異なる役をお願いする場合があります。 ・ オーディションの結果該当者がいない場合は、主催者より別途依頼する場合があります。 ・ ピアニストは各自ご同伴ください。 ・ オーディションに係る旅費等の経費は全て自己負担とさせていただきます。 ・ 場合によってはオーディション中の演奏を中断することもあります。
申込み方法	後記の申込み用紙(コピー可)に必要事項をご記入の上、84円切手を貼付した返信用封筒を同封して、郵送でお申し込みください。 申込み用紙は、当協会ホームページからもダウンロードできます。
申込み締切	2024年3月29日(金)消印有効
申込み先	〒892-0877 鹿児島市吉野1丁目18-25 一般社団法人 鹿児島オペラ協会事務局

〈ご出演いただくにあたって〉

- (1)今回のご出演に関する若干の出演料をお支払いします。詳細については、オーディションの結果が判明した後に、個別にご相談させていただきます。
- (2)本番・稽古に係る旅費等の経費はお支払いいたしません。県外からおいでのソリストの方には、若干の補助をいたします。オーディションの結果が判明した後に、それぞれの居住地に応じて個別にご相談させていただきます。
- (3)チケットの販売に関しましては、可能な限りご協力をお願いします。
- (4)練習会場は主に鹿児島市内の公民館等を使用します。
- (5)公演のPRを目的とするコンサートへの出演、取材等にご協力をお願いします。
- (6)今回の公演に係る録音及び肖像権は鹿児島オペラ協会に帰属します。
- (7)ご出演いただく際は、当協会の実情を十分ご理解の上ご協力をいただきますようお願いいたします。

オーディション課題曲等

下記の以下のページ(ページ/段/小節)はバーレンライター版ヴォーカルスコア(BA4606-90)に基づきます。

☆ 全ての役に共通

- 1 自己紹介、自己アピール
- 2 以下の各役ごとの課題曲(各役ともアリアとレチタティーヴォを含む)
- 3 演出家から指定の課題に基づく演技

役名	課題曲
フィオルディリージ	☆ No.14 Aria “ Come scoglio ” (但し P.135 3 段 1 小節 Temerari, sortite から始めてアリア最後まで) ☆ P.344 1 段 1 小節 L'abito di Ferrando ~ P.345 5 段 3 小節 Come appena io medesima or mi ravviso!
ドラベツラ	☆ No.11 Aria “ Smanie implacabili ” (但し P.88 3 段 3 小節 Ah scostati, paventa il tristo effetto から始めてアリア最後まで) ☆ P.248 1 段 1 小節 Nulla: o non sapran l'affare ~ P.249 5 段 3 小節 Io già decisi.
グリエルモ	☆ No.26 Aria “ Donne mie, la fate a tanti ” (P.312) ☆ P.306 2 段 2 小節 Bravo tu, bravo io, ~ P.309 2 段 1 小節 questo bel ritrattino ella mi diede.
フェランド	☆ No.17 Aria “ Un'aura amorosa ” (但し P.157 3 段 2 小節 cosa serve?から始めてアリア最後まで) ☆ P.303 1 段 1 小節 Amico, abbiamo vinto ~ P.306 2 段 2 小節 senza paraggio.
デスピーナ	☆ No.19 Aria “ Una donna ” (但し P.239 4 段 2 小節 Quel che volete.から始めてアリア最後まで) ☆ P.86 1 段 1 小節 Che vita maledetta ~ P.87 4 段 2 小節 O ciel, son le padrone!
ドン・アルフォンソ	☆ No.5 Aria “ Vorrei dir, ” (P.42) ☆ No.30 Andante “ Tutti accusan le donne, ” (P.363) ☆ P.84 1 段 1 小節 Non son cattivo comico! ~ P.85 5 段 3 小節 in cor di femmina.

※ 原語で歌うこと。

※ レチタティーヴォ中の自分の役以外の部分は、ピアニストに歌ってもらうかピアノで弾いてもらう。

※ 暗譜でなくてもよい。

〈指揮者・演出家プロフィール〉

●喜古恵理香(指揮者)

現在、その将来が最も嘱望される若手指揮者の一人。東京音楽大学音楽学部作曲指揮専攻(指揮)及び同大学大学院指揮研究領域に学び、指揮を広上淳一、汐澤安彦、下野竜也、田代俊文、三河正典の各氏に師事。2017年9月からNHK交響楽団よりパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタントに任命され、2年間アシスタントコンダクターを務めた。2022年、広島で行われた次世代指揮者コンクールにて第3位入賞、同時に聴衆賞、オーケストラ賞を受賞。最近では新国立劇場、二期会、藤原歌劇団、日生劇場のオペラ公演の副指揮者を務める。これまでに京都市交響楽団、広島交響楽団等と共演を重ねており、今後も国内主要オーケストラと共演予定。

●三浦安浩(演出家)

鹿児島県出身。国立音楽大学声楽科卒業、渡米。メリーランド大学大学院修了。新国立劇場小劇場「セルセ」で本格的デビュー。主な演出作品に、日生劇場開場50周年記念公演「フィデリオ」、文化庁巡回公演「てかがみ」、石川県・金沢市共催「禅～ZEN」、札幌文化芸術劇場hitaru「フィガロの結婚」など。海外に於いても、ベトナム、イタリア、ポルトガル、フランスなどで活躍。現在桐朋学園大学大学院特別招聘講師。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部講師。静岡国際オペラコンクール審査委員。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員。